



創刊 1946(昭和21)年5月1日
発行所
日本教育新聞社
〒105-8436
東京都港区虎ノ門1-2-8
電話03(5510)7777(大代表)
郵便振替 00150-8-196500
©日本教育新聞社 2017
〒03(5510)7828
E-mail: kodoku@kyoi
ku.or.jp
http://www.kyokuu
press.co.jp

NWeb このマーク表示のある記事については、ご愛読者の方に限り、ホームページ上でさらに理解を深めるための資料を閲覧することができます。

※日本教育新聞に掲載されました(平成二十九年五月十五日)

「混合教育」を基軸に 子どもが成長し合う学び 時代の変化に合わせて保育問い直す

武蔵野東第一・第二幼稚園 (東京・武蔵野市)

「みんななかよし」「すなおなこころ」「こんぎのよさ」の園訓、健常児と障害のある子が共に育ち合う「混合教育」を基軸に、「ひん」「もの」「こと」の出会いを大切にしながら保育に取り組む、東京都武蔵野市の武蔵野東第一・第二幼稚園(加藤篤彦園長、園児2園計551人)。

個性を大切に創造性育む

日々の保育を問い直す中、他クラスが張られている。他クラスで決まった武蔵野東第一・第二幼稚園の本年度の教育重点は、「創造性を育む」。子どもたちの創造性を育てる工夫は、園内の環境や日々の保育に反映されている。

5歳児クラスのすみれ組。子どもたちがアイディアを出し、自分たちで作品を作るなど工夫した「雲の中を泳ぐこのぼり」が天井を飾っていた。正面の黒板には、間近に迫った春の運動会で行う「全員リレー」で勝つための作戦を考える話し合いの途中経過が書かれたシート



「全員リレー」の作戦会議をするたんぼ組の子どもたち

記録作成し、育ちの姿共有



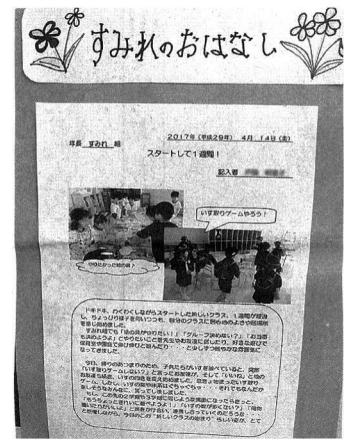
「全員リレー」の練習の様子。障害の有無にかかわらず、みんな一緒に頑張る

この個性をそれぞれ生かしながら、最終的には園の目標に向かっていく姿が見られた。

こうした「子どもの学びの物語」を可視化して保護者と共有するため、保育者は子どもたちの姿を画像で記録し、何が育っているかをまとめたドキュメントシートを作成している。これによって、記録が時系列に整理され、活動がどう積み重なっていくかにも目を向けるようになった。

別のクラスでは、子どもたちの発言を保育者が拾い上げる形で話し合いが進む。担任の個性、子どもたちを把握し、目標や計画、環境を事態に合わせて変える「保育者同士が子どもの育ちの姿を共有する」な

保護者には、ドキュメントシートやクラス便りに加え、保護者会で直接話すことなどを通じて具体的な姿を丁寧に伝える。今回の「全員リレー」も、運動会の前に開催する保護者会で、園長と各クラスの担任が話をする。こうしたことから、園と家庭が幼児に対する共通理解を持ち、子どもを中心に



教室の前に張られたドキュメントシート

武蔵野東第一・第二幼稚園
〒200-4222 53・4
367代